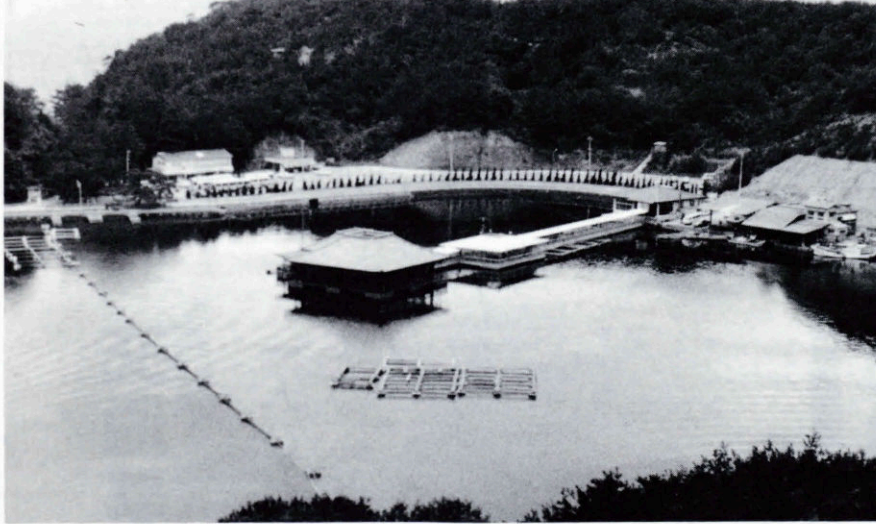


仙崎 紫津浦の養殖場



内海面と外海面を結ぶ

海水導入トンネル完成

市が沿岸漁場整備開発事業として、昭和五十三年度から工事を進めてきた仙崎紫津浦湾仙崎養殖場に、外海面と内海面を結ぶ海水導入トンネル工事がこの程完成し三月三十日、紫津浦養殖場で竣工式が行われました。

この仙崎漁協の養殖場は、昭和三十四年にハマチの養殖を開始して以来、今日までに各種魚類の生産に成功し県下はもとより、北九州京阪神方面に出荷されています。今後は、外海面から新鮮な海水が導入され、養殖事業の振興に大きく役立つこととなります。

事業概要

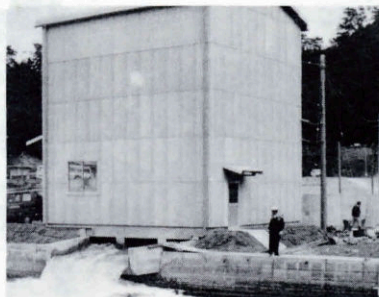
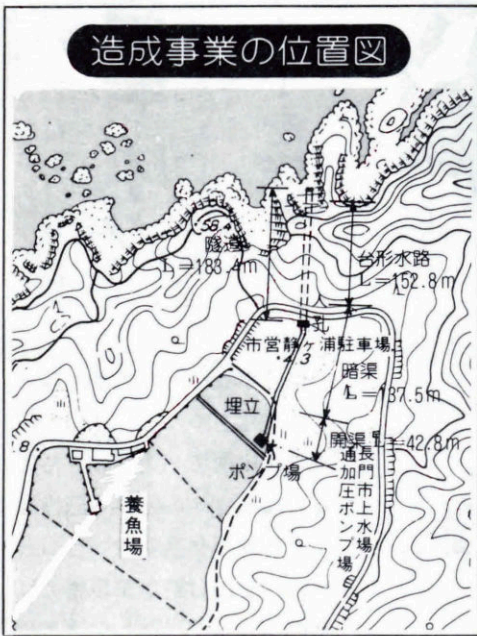
- ◇位置 長門市仙崎紫津浦湾
- ◇事業名 沿岸漁場整備開発事業
- ◇事業費 四億九、二〇二万円
- ◇施設の規模
 - (一)海水交流施設
 - トンネル 堀削部延長 一八三、四m
 - 水路 三三三、一m
 - ポンプ設備 堅軸軸流ポンプ四五KW 口径八〇〇mm 2台

●新鮮な海水一日に一八〇、〇〇〇トン



(トンネル内部)

造成事業の位置図



●ポンプ場
外海水の取水ポンプ場1日に180,000トンの新鮮な海水を漁場内に導入

